

「公共建築の日」及び「公共建築月間」イベント

巡回建築パネル展

公共建築は、人々の生活に密接な関わりを持ち、地域の活性化、生活・文化水準の向上、街並み・景観の形成等を図るうえでも重要な役割を担っています。

また近年、地域との連携を図りながら、公共建築の整備や運営のあり方を考えるべきという気運が高まっています。このような状況を踏まえ、関係機関が幅広く協力し、広く一般の方々にも関心を持っていただきながら、より一層、生活に密着したより良い公共建築を目指していきたいという考えのもと、「**公共建築の日**」及び「**公共建築月間**」が創設されました。

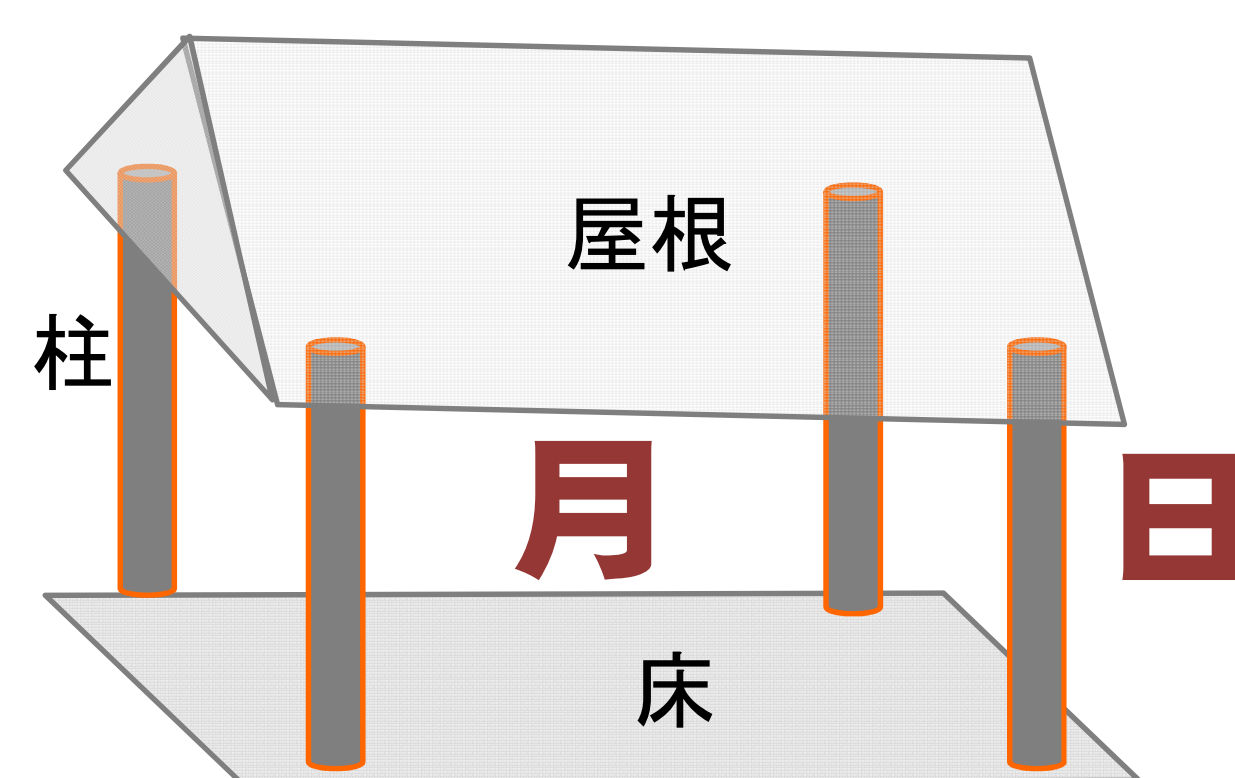
～「公共建築の日」及び「公共建築月間」とは？～

建築の基本的な構造を象徴する4本の柱のイメージと、国会議事堂の完成（昭和11年11月）などから

11月11日が「**公共建築の日**」となりました。

そして、公共建築の日をふくむ

11月を「**公共建築月間**」と呼びます。



この「巡回建築パネル展」は、関係機関が取り組む公共建築関連の事業について紹介するものです。

このパネル展が、皆様にとって公共建築への関心と親しみをもつ良い機会になりましたなら幸いです。

主催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」関連イベント実行委員会

【構成機関（50音順）：（一社）建築設備技術者協会、（一社）公共建築協会、（公社）日本建築家協会、（一社）日本建築構造技術者協会、（公社）日本建築積算協会】

共催：「公共建築の日」及び「公共建築月間」東北地方協力支援会議

【構成機関：青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、仙台市、東北地方整備局】